



木田小だより

# すずかけ



福井市木田小学校  
令和7年11月

## 11月 寒い日が多くなりました。体調に気をつけてがんばりましょう！

11月に入り、日中は過ごしやすい季節になりました。今月も校外での学習が計画されている学年もあり、後半には6年生の修学旅行もあります。一つ一つの活動を充実させ、子どもたちにとって実りあるものにしていきたいと思います。

県内ではインフルエンザの感染が広がっています。健康には十分に気をつけてください。

保護者の皆様も引き続き、学校の活動に対するご理解とご協力をお願いします。

### 【11月7日 全校集会 校長の話】

※詩人・画家の星野富弘さんの作品を題材にお話しをしました。

星野富弘さんは、中学校の体育の先生をしていた人です。ある日、星野さんが器械運動の見本を生徒に見せようとした時です。演技の途中に強く首を打ちつけて大けがをしてしまいました。みなさんも知っているように首は命にかかわる大切な場所です。星野さんの命は大丈夫でした。しかし、手足が動かなくなっていました。そこで、口にペンをくわえて書くことを始めました。星野さんには、励ましの手紙が多く届いていました。その手紙の返事を書きたくて、毎日、懸命に練習をしたそうです。

そして、花瓶に飾ってある花の絵を描いたり、その花を見て感じたことを詩であらわしたりしました。その素敵な作品は、本になって多くの人に知られることになりました。星野さんの作品はどれも素敵で私も大好きです。その星野さんの作品の中で私が、「ドキッ」としたものがあります。

鏡の中の顔を見ながら思った もう悪口をいうのはやめよう  
私の口からでたことばを いちばん近くで聞くのは 私の耳なのだから

※引用図書「鈴の鳴る道」星野富弘 作 偕成社

私はこの言葉を読んで、「あなたは人の悪口をいっていませんか？悪口をいっている時はどんな気持ちですか？振り返ってごらん」と星野さんが語りかけてきているように思いました。みなさんは、どう感じましたか？

また、このようにも思いました。「ありがとう」「いいね!」「がんばろう!」こんな人の気持ちが温かくなる「あったか言葉」も一番近くで聞くのは自分の耳なんだと。だから、人をはげましているのに自分もよい気持ちになるのですね。

先日の時間走記録会。走っている人の一所懸命な姿、よかったです。そして、それを「がんばれ」と励ましている周りの人たちの声、うれしくなりました。学校の中に「あったか言葉」が広がっていくといいですね。

## 教育ウィーク 授業参観 時間走記録会 ありがとうございました。

教育ウィークでの授業参観、時間走記録会には、多くの保護者の皆様、ご来校いただき、ありがとうございました。

授業参観では、多くの保護者の方に見守られる中、子どもたちがいつも以上にはりきって活動している様子が見られました。これからもお家で学校の様子などお話してみてください。

時間走記録会では、各自が自分で決めた目標に向かって、一生懸命走っている様子が見られました。事前の練習でも本当にがんばっていました。また、がんばっている人を「がんばれ」と応援する光景も見られました。「目標に向かって努力する」「お互いに励まし合う」そのようなことを学ぶ良い機会になったと思います。



## 体験する 見学する 感じる 考える 各学年の子どもたちの活動



1年 学年体育  
「体力トレーニング」



2年 校外学習  
「桜木図書館」見学



3年 校外学習  
「かまぼこ道場」体験



4年 校外学習  
「和紙の里」体験



5、6年生 PTA主催  
こころの授業 鑑賞



みこた学級 調理実習  
「フライドポテト作り」

## ふれあい遊び ペア学年



1・6年、3・5年の「ふれあい遊び」が行われました。上の学年の人が下の学年の人に優しくかわる様子、上の学年の人を真似てがんばる様子、微笑ましかったです。

11月27日に2・4年の「ふれあい遊び」が行われる予定です。楽しみです。